

Funehiki High School News vol.134

～がんばる船高生～
ATTENTION!

第14回 美術部 部長 牛崎 蒔敦 さん

毎年8月に船引町で開催されている「灯籠流しと花火大会」。本校美術部も毎年、灯籠流しに参加しています。今年は、インターネットで話題になっている古代エジプトの神メジェドをテーマに灯籠を制作、田村市教育長賞を受賞しました。部長の牛崎蒔敦さん（2年 船引中出身）に話を聞きました。

——田村市教育長賞の受賞おめでとうございます。毎年灯籠流しに参加しているそうですね。

ありがとうございます。灯籠の制作は、3年生が引退してから最初の活動でしたが、部の一年間の活動のひとつとして位置付けられています。部の一体感やモチベーションを醸成するうえで大切にしているイベントです。今年は例年に比べて制作に取りかかったのが遅れてしまって、テーマを決めるのが大変でしたが、部員一丸となって約1カ月かけて完成にこぎつけました。いい夏の思い出になりました。

——部長として心がけていることは？

部長になってから間もないので、本音を言えば、まだ実感がわいていません（笑）。でも、自分にできることはしたいと思っています。部員は22人いますが、そのうち1年生は7人。少しでも先輩の頼りになれればうれしいです。

——部の今後の活動を教えてください。

現在、船引地区文化祭に出品する絵画などの作品を制作中です。僕もそうですが、部員にはのんびり屋が多いので、僕自身がまずモチベーションを高めていきたいですね。船引地区文化祭の後には、県の高校美術展や田村地方3校合同の美術展も控えているので、頑張って作品を制作していきます。

また、著名な美術品を見て目を養うことも大事なので、部員と一緒に美術館にも行ってみたいですね。



◀ 作品制作中の牛崎さん



◀ 今年制作した灯籠と部員みんな

◆普通救命講習会を実施

8月6日と7日、田村消防署員を講師に迎え、普通救命講習会を実施しました。参加した生徒たちは、救急の事態を想定しながら、AEDの使用法や心肺蘇生法を真剣に学びました。参加した渡邊雅人さん（3年 船引南中出身）は、「心肺停止状態になると、時間の経過とともに息を吹き返す確率が下がってしまうので、なるべく短時間で心肺蘇生まで回復させることが大切だと学びました。緊急場面に遭遇したら、この講習で学んだことを生かして実践したいです」と述べました。



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233
HP...<https://funehiki-h.fcs.ed.jp> mail...funehiki-h@fcs.ed.jp

あぶくま洞を満喫



Nicole Moore
ニコル・ムーアさん
(アメリカ合衆国
メイン州出身)
田村市に来て2年目

な美しい鍾乳石がありました。一番気に入った場所は洞内最大のホール「滝根御殿」です。とても大きく、とても壮麗でした。狭い空間をしゃがみながら進むのも、探検をしているようで楽しかったです。

外の景色にも圧倒されました。丘陵の頂上からの眺めは壮大。斜面にはたくさんラベンダー。私の両親もラベンダーを育てて販売しているので、「田村市にもラベンダー畑があるのよ！」と両親に報告しました。私は今、田村の自然を満喫しています。片曾根山などの山々や、桜、アジサイといった花々、そしてあぶくま洞。美しい田村の自然には、感謝してもきれえません。

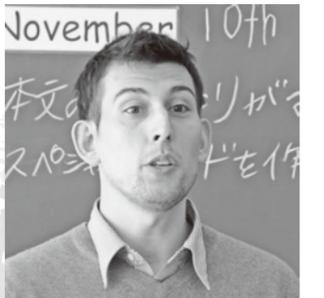


その日はとても暑かったのですが、鍾乳洞の入口を入るとすぐに、涼しい空気を感じました。まるで冷蔵庫の中を歩いているようでしたね。洞内にはいろいろ

ついに今年の夏、他の英語指導助手の人たちと、あぶくま洞を訪れました。国際交流協会と復興応援隊の人たちがツアーの案内を心配してくれました。

海を越えて 英語指導助手ペンリレ No. 64

生徒一人一人と



Garrett Kaufman
ギャレット・カフマンさん
(アメリカ合衆国
カリフォルニア州出身)
田村市に来て2年目

僕たち英語指導助手にとって（子どもたちや先生もそうですが）、学校の夏休みは多くの面でいつもと違いますね。お祭りやイベントがたくさんありますし、旅行を計画し、実際に行く時間もあります。

一日の仕事の内容も大きく変わります。夏休みの間、英語指導助手は、英語弁論大会に出る中学生たちの練習に集中し、生徒たちの会話の能力を伸ばすことを目標にして教えます。じつは、この時間はとても特別なのです。普段の英語の授業で主に学習するのは、文法と語彙。発

僕が勤務する都路中学校では、「イングリッシュ・タイム」と呼ぶ時間があります。英語学習に興味がある生徒は、授業中にはなかなかできない発音を教わるために、昼食後、僕と一緒に学習するのです。英語指導助手が英語の授業以外の時間に生徒たちと学習する時間をもっと取れば、生徒の英語の能力がさらに上がるのではないのでしょうか。

